

未来への軌跡

志を持ち、未来を創ろう！ 気付き、考え、動く翁中生！

翁頭中学校だより
12月23日 第17号
文責 校長 山下



第2学期終了

今日で第2学期が終業し、明日からいつもより少しだけ長い冬休みに入ります。今日の終業式では、1年代表の野口実咲希さん、2年代表の田中伶さん、3年代表の富永魁人さんが、2学期の反省と3学期に向けての思いをしっかりと発表しました。

2学期は、「時を守り、場を清め、礼を正す」ということをお願いし、「2分前行動、靴をそろえる、思いやりの挨拶4本の柱の実践」を呼びかけました。「時を守り」では、2分前に係が呼びかけると、「きちんとして座り授業の準備をし、黙想をする。」という流れができつつあるようです。「場を清め」では、登校後、下駄箱の靴はだいたいそろおうようになりました。ただ、毎日並んでいない靴やトイレのスリッパなど、気になるところもあります。「礼を尽くす」では、気づくと同時に、遠くからでも気持ちを込めて、大きな声で挨拶してくれる人が確実に増えました。3学期に向けては、「時間を意識して気づいた人が『急ごう』と呼びかける。誰も見ていなくても立ち止まって靴を並べる。」どこでも、周りに誰がいなくても気持ちのよい挨拶をする。」など、さらなるレベルアップを期待しています。

私から、明日からの冬休みに向けて、二つだけお願いをしました。一つ目は、新年を迎えるにあたり、「頑張れば実現できる」という志を立ててほしい。「ということ」です。志とは、「心に思い決めた目的や目標」のことです。頑張っても実現できないものは目標ではありません。頑張れば実現可能な志を立て実践することで、苦しいことや辛いいことがあっても、乗り越えることができると思います。二つ目は、年末年始にあたり、家族の一員としての役割をしっかりと果たしてほしいということです。年末の大掃除、年始の挨拶など、それぞれの家庭で役割は違うと思いますが、その責任をしっかりと果たしてください。そして、一人ひとりが充実した冬休みを過ごすと共に、体調管理に十分注意して、事件・事故に遭わず、1月10日の3学期の始業式には全員元気に登校することを願っています。どうぞよいお年をお迎えください。



新旧生徒会引継ぎ式実施！

12月21日、新旧生徒会役員の引継ぎ式が行われました。新実行部委員長及び旧生徒会役員一人一人の挨拶が行われ、新木生徒会長から平山新生徒会長へ校旗が引き継がれました。最後に、平山新生徒会長から、決意の言葉が述べられ、新旧生徒会長により翁頭宣言が唱和されました。



新木生徒会長の最後の挨拶にもありましたが、新生徒会役員の皆さんには、「先輩方から引き継いできた伝統を守ると共に、自分たちで新しいことにもどんどんチャレンジしてほしい。」と願います。

- 学習体育部委員長 出口健誠
- 生活部委員長 田中 伶
- 環境美化部委員長 平田美葵
- 文化図書部委員長 山中幸生
- 保健給食部委員長 浦道愛琉
- 放送部委員長 北川幸奈

「時を守り場を清め礼を正す」 着実にレベルアップ！

	時を守り		場を清め		礼を正す	
	10月	12月	10月	12月	10月	12月
1年	3.4	3.2	2.7	3.2	3.1	3.1
2年	3.3	3.3	3.4	3.6	3.0	3.4
3年	3.7	3.9	3.8	3.8	3.2	4.0
全体	3.4	3.5	3.3	3.5	3.2	3.5

【今年の思い出に残る言葉】

「想像力を働かせて、心の距離は密でありたい。」

夏の甲子園で東北初の優勝を果たした仙台育英高校の須江監督の言葉である。須江監督は、優勝直後のインタビューで、「青春って、すごく密なので」と述べ、コロナ禍の中、密になることを止められ、練習もままならない中、あきらめないで頑張った子どもたちの思いを代弁している。

練習ができず、直接会話ができなくても、監督と部員、あるいは部員同士の心の距離は密であるべき。相手に心を寄せ、自分の発言に責任を持つ。つまり、想像力を働かせることで、心の距離を縮めたのだろう。同感である。心の距離は密でありたい。



- 20日：翁頭中研究中間発表会
- 23日：1年地域学習 (予定)
- 24～26日：2年職場体験学習
- 31日：新入生学校説明会